

# \* 災害列島日本に生きる糖尿病患者 \*

～ 災害時の栄養管理をどうするか ～

東日本大震災から7年以上たちました。その間に熊本地震がありました。大阪北部地震は直下型地震の恐ろしさを再認識させ、また記憶に新しい平成30年7月豪雨は洪水と土石流のすさまじさをみせつけました。災害列島でもあるこの日本で、糖尿病患者や私たち市民がお互いどう命を守りあえるのかをともに考えていくことがますます重要になっていると思います。私たちは毎年9月にこの市民向けセミナーを開催していますが、気を引き締めて、今後も継続していきたいと考えています。明日は私たちの番だからです。今回は7年たった東日本大震災被災地の現状を垣間見た報告と、災害時に最も大切なことである栄養管理について考えるひとときにしたいと思います。多数の方々の参加をお待ちしています。

日 時：2018年8月26日（日）14：30（開場14：00）～16：00

会 場：武蔵野スイングホール・レインボーサロン（南棟11階）

参加費：無料 <定員：150名>

総合司会： 杏林大学医学部附属病院	小林 庸子
14：30 Opening Remarks	
一般社団法人臨床糖尿病支援ネットワーク 理事 糖尿病災害対策事業 担当理事	宮川 高一
14：35 講演1：大災害のその後を垣間みて	
座長： 多摩センタークリニックみらい	菅原 加奈美
演者： クリニックみらい国立	宮川 高一
大和調剤センター	森 貴幸
14：55 講演2：災害時の栄養管理	
座長： 多摩丘陵病院	富永 晴郎
演者： 東京家政大学 助教	原田 萌香
15：55 Closing Remarks	
一般社団法人臨床糖尿病支援ネットワーク 理事 糖尿病災害対策事業 担当理事	宮川 高一

主催：一般社団法人臨床糖尿病支援ネットワーク

企画：一般社団法人臨床糖尿病支援ネットワーク 糖尿病災害対策委員会

（事務局）〒185-0012 東京都国分寺市本町2-23-5 ラフィネ込山No.3-802号  
（TEL）042-322-7468 <平日 10:00～16:00> （FAX）042-322-7478

FAX 042-322-7478

一般社団法人臨床糖尿病支援ネットワーク 行

第6回市民向け糖尿病災害対策セミナー 参加申込書

2018年8月26日(日) 14:30~16:00

御芳名: \_\_\_\_\_ (ふりがな: \_\_\_\_\_)

〒 \_\_\_\_\_

御住所: \_\_\_\_\_

電話番号: \_\_\_\_\_



武蔵野市境 2-14-1 (JR中央線・武蔵境駅北口下車 西へ徒歩2分)

申し込み締め切り: 8月19日(日)

(注記)

本セミナーへのご参加は、先着順とさせていただきます。入場券(はがき)の発送をもって代えさせていただきます。

また本セミナー申し込みにおいて収集した個人情報は、次の目的の必要な範囲で利用させていただきます。

- ・入場券の発送や、問い合わせに対する回答や確認の連絡のため
- ・セミナーや、特別な企画の情報をお知らせするため
- ・不特定で実施するアンケートにご協力いただくため